

どうぶつクイズのヒント

Q1 昔は血の汗をかくと言われていました。

Q2 カバの皮ふはとても弱いです。

Q3 ほとんどまっすぐに見えます。

Q4 普通の人にはちょっと無理かも？

Q5 オリンピックの100m走に出場する選手と
いい勝負かも。



【名古屋カバ入り物語】

当園の先代の重吉・福子カバ夫婦には、19頭の子どもが産まれました。当時、日本の60%以上のカバたちが、この夫婦の血縁関係にあり、足の先端あたりに白斑があるカバは、この血縁の証とされました。

2001年に、三代目「重吉」・二代目「福子」の結婚式が盛大に開催され、大須から嫁入り道具のパレードが行われました。

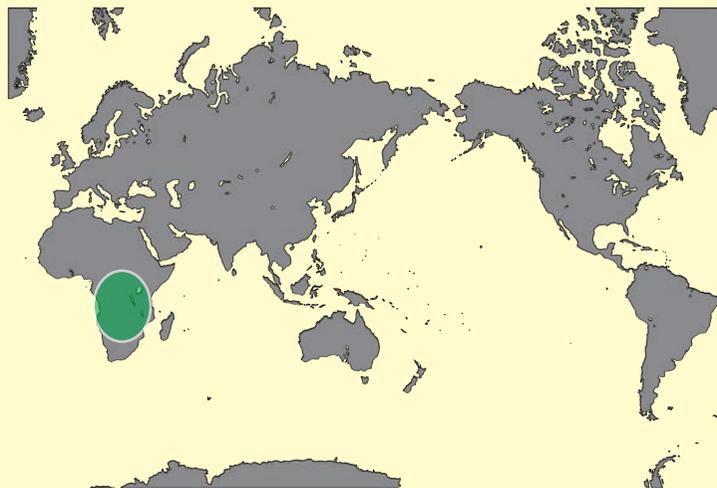
IUCN(国際自然保護連合)によるレッドリストのランク

VU(絶滅危惧Ⅱ類)



分布・生息地

サハラ砂漠以南のアフリカに広く分布し、平地から標高2400mまでの低地帯森林の川・沼地などに生息。



動物観察の注意点

- 音や動作などで動物を驚かせないように観察する。(気づかれないのが一番)
- 他の見学者に迷惑をかけないように観察する。
- 動物に手など出さないよう、安全に注意して観察する。
- 立ち入り禁止の場所・区域には入らないこと。
- 双眼鏡などで拡大して見ると良い。(太陽は見ないこと)
- スケッチや写真を残すと良い。(特徴をとらえたスケッチが一番)

なまえ

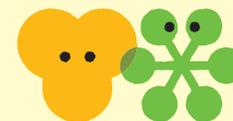
セルフガイド & クイズラリー



カバ

Hippopotamus amphibius

北園エリアに展示しています



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS

カバを知る

体

体長 3.5～4m、体重 2～3.5t、尾長 35～50cm、肩高 1.4～1.65m。鼻と目と耳は頭の上面にあり、真っ先に水面から出るようになっている。皮ふは全体が灰褐色で、鼻先・目・のどのあたりは淡いピンク色を帯びている。体には毛はほとんどないが、尾の先と口周辺に剛毛がある。メスはオスと同じ形態で小型。

習性

ふつう 5～15 頭、時に 30 頭の群れで、草原の川や湖にすむ。泳ぎが上手で 5 分間くらい潜水できる。昼は水に浮いたり、水辺に寝ころんで休んでいるが、夜になると陸に上がって、なわばりの中を歩き回り採食する。オス同士で口を開けて威嚇しあう。なわばりを示すため、尾を振ってフンをまき散らす。皮ふの表面から赤みを帯びた粘液を分泌するが、これは直射日光から皮ふを守る役割を果たすもので、汗ではない。

食べ物 草食性。

繁殖

妊娠期間は約 230 日で、水中で出産する。産まれた子の体重は 27～45kg ほどで、生後 4～6 か月で草を食べようになる。オスは 5 歳、メスは 4 歳で成熟し、寿命は 30 年くらい。

動物名の語源

カバは漢字では「河馬」と書くが、学名の「*Hippopotamus*」は「川のウマ」、*“amphibius”* は「両方にすむ」を意味する。これはカバが水中と陸上の両方で生活することからである。ちなみにカエルなどの両生類も同じ *“amphibia”* である。

生息数

125,000～148,000 頭 (IUCN 2015 年)

かんさつノート

東山動植物園の動物に注目してみよう！

(※看板やボードで個体の紹介をしていることもあるよ)

- ・体の色は？
- ・体の特徴は？
- ・何をしていることが多い？

全体をスケッチしてみよう！



気づいたことを書いてね！

観察日： 年 月 日

ど う ぶ つ ク イ ズ

Q1 カバが皮ふの表面から出す粘液の色は何色？

- ① 青
- ② 黄
- ③ 赤

Q2 Q1 の粘液にはどんな働きがあるでしょうか？

- ① ネバネバした液でパックをして、お肌をツルツルにする
- ② 紫外線や細菌から肌を守る
- ③ 体温を下げる

Q3 カバの口はどれくらい開くこと（角度）ができるでしょうか？

- ① 90 度
- ② 150 度
- ③ 200 度

Q4 潜水が得意なカバですが、どれくらい水中にもぐるのでしょうか？

- ① 1～2 分
- ② 4～5 分
- ③ 7～8 分

Q5 野生のカバが走ったらどれくらいのスピードが出せるでしょうか？

- ① 時速 20km
- ② 時速 40km
- ③ 時速 60km

A1	A2	A3	A4	A5
----	----	----	----	----